

2025年9月11日作成（第4版）

《情報公開文書》

当院において食道外科専門医取得は食道手術の安全性を高めるか？

研究の概要

【背景】

食道手術は高難度手術に位置付けられており、手術侵襲も高侵襲なものであるため、術後合併症も高頻度に認められることが知られています。医師の技術の習熟や知識の整理が必要であることはさることながら、病院体制の構築も必要であり、症例の集約化が進んできている中で食道外科専門医は十分な手術症例経験と周術期管理やすべての食道疾患に精通していることを学会より認定された医師です。都市部と比較して症例数が多いわけではない地方においては、食道外科専門医の知識や経験は貴重になってきていると同時に、食道外科専門医取得医師が手術を中心とした周術期管理を主導することにより短期成績が向上させる可能性もあると考えられます。

【目的】

食道外科専門医を取得した医師が手術を中心とした周術期管理を主導することで術後短期成績に寄与するか確認します。

【意義】

食道外科専門医取得による、手術を中心とした周術期管理の安全性を検証することにより、質の高い医療提供に貢献することを目的としています。ひいては専門医取得を目指した教育体制の構築への足掛かりとなることを期待します。

【方法】

本研究は当科における単施設後方視的観察研究。カルテより情報を入手し、専門医取得医師と未取得医師の2群間で手術時間、術後合併症発生率、出血量、在院日数等の短期成績を比較検討し、その関連を評価します。

対象患者

2003年1月1日から2024年12月31日までの間に食道癌の診断で、当科において食道切除術を受けた患者さん。

研究に用いる情報

本研究は電子カルテより下記の情報を収集します。

患者背景：年齢、性別、既往症、身長、体重、BMI、併存症、術前診断、腫瘍径、cStage、術前治療歴

手術情報：術式、出血量、手術時間、術中合併症

術後情報：術後合併症（縫合不全、肺炎、反回神経麻痺）、術後在院日数、pStage

情報の利用開始予定日

2025年10月23日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。

あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。

ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。

あらかじめご了承ください。

研究実施期間

研究機関長の許可日～2025年12月31日

研究実施体制

研究責任者	所属：長崎大学病院 胃食道外科 氏名 久保 賢太郎 住所：長崎県 長崎市 坂本1-7-1 電話：095(819)7304
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長

問い合わせ先

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 胃食道外科 久保 賢太郎

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095(819)7304 FAX 095(819)7306

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095(819)7200

受付時間：月～金 8:30～17:00（祝・祭日を除く）